

○ 指宿十二町駐在（指宿市）

1 指宿地域を支える担い手の育成

1-1 指宿地域を支える担い手の育成（新規就農者）

成果の要約

- 1 農業次世代人材投資資金等交付対象者及び交付終了者 116 戸に対し、就農状況調査や要支援者との面談をもとに早期経営確立支援を行い、新規就農者定着率は 89%となった。
- 2 令和 6 年度に新規就農者育成総合対策交付金の受給を開始した新規就農者 1 戸に対し、家族経営協定の作成を支援し、夫婦間での締結に至った。

1 対象

- (1) 農業次世代人材投資資金等交付対象者及び交付終了者 116 戸（交付対象者 33 戸、終了者 83 戸）
- (2) 新規就農者（令和 1～5 年）62 人

2 課題を取り上げた理由

- (1) 新規就農者の 8 割以上がオクラ・豆類の野菜部門であり、認定農業者への誘導も含めて地域の担い手として定着するための支援が必要である。
- (2) 経営ビジョンの明確化や経営課題解決を自ら取組む意識醸成や能力向上のため、各種研修会等での支援が必要である。
- (3) 労働力の確保が容易でない。

3 活動の内容及び成果

- (1) 新規就農者の経営発展支援
 - ア 支援体制の整備
担い手担当者会で、市・農委と活動の検討や情報共有を行うことで、一体的な支援活動を推進した。
 - イ 交付対象者への定着支援
農業次世代人材投資事業等を活用する交付対象者に対し、就農状況調査や要支援者との面談を通して、技術や経営改善について指導した。
 - ウ 経営相談
5 年目の終期を迎える農業次世代人材投資事業交付者に対し、認定農業者制度を個別に説明し、認定申請による経営発展を推

進した。

また、新規就農者総合対策事業交付者 1 戸を対象に家族経営協定の作成を支援し、夫婦間での締結に至った。

- (2) 新規就農者の早期経営確立支援
 - ア 新規就農者巡回指導

新規就農者の営農の門出を祝う「指宿市ニューファーマーの集い」（写真 1）を 5 年ぶりに開催した。その集いの場を、担い手組織や各種支援施策等の理解を深める機会とするため、新規就農者に対し個別訪問により参加を督促し、4 人が参加した。



写真 1 指宿市ニューファーマーの集い

- イ 基礎研修
経営・資金管理、病害虫・土壌肥料管理、農作業安全等の研修を 3 回行い、農業の基礎知識の理解を深める機会となった（写真 2）。
- ウ ニューファーマー講座
オクラ、えんどう類、そらまめの 3 品目について、指導農業士と連携し、座学と現地検討を年 8 回行い、栽培技術の理解を深める機会となった（写真 3, 4, 5）。

エ 青年等就農計画指導

認定新規就農者への認定申請に係る青年等就農計画について、計画の妥当性や実現性等について指導し、早期の経営確立を支援した。

オ 労働時間の実態把握

新規就農者に対し、マッチングアプリを活用した労働力の確保を推進するため、活用実態調査を行い、活用上の課題と支援策を整理した。



写真2 基礎研修（先輩農業者の助言指導）



写真3 オクラニューファーマー講座（座学）



写真4 そらまめニューファーマー講座（現地）



写真5 えんどう類ニューファーマー講座（現地）

4 今後の課題

- (1) 新規就農者を認定農業者へ誘導し、経営発展を目指す担い手の育成
- (2) 農業次世代人材投資資金等交付対象者の早期の就農定着を図るための、経営管理・栽培技術等の支援体制の維持強化

5 担当した普及職員（○はチーフ）

○松崎，茶圓，山下，町田，樋口，濱崎，田中，上西窪，後藤